

# 更女だより

吉川地区更生保護女性会 〒342-0061 吉川市中央3-36-15アサミレジデンスII 101 ☎080-1048-9394



地域みな様 ご協力ありがとうございました。

令和5年度 愛の募金総額 **822,000円**

《主な用途》

- ★愛の図書費…市内小中学校へ贈呈
- ★地域活動費…子育て支援活動、社協・青少年育成事業助成、研修・更女だより発行
- ★その他…清心寮への助成

(この金額の25%は県更女連盟に納付されます)

上記の金額は市内の自治会・事業主・有志のみな様からいただいた貴重な募金です。日頃から当会の活動に、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。みな様の善意のお気持ちをしっかり受け止めて、これからの取り組みに有効活用させていただきます。

令和5年7月9日(日)  
イオンタウン吉川美南にて



吉川市推進委員会推薦作文  
鈴木康介さん「あいさつが町を変える」

第73回 『社会を明るくする運動』大会開催  
～犯罪や非行を防止し  
立ち直りを支える地域の力～

《社会を明るくする運動とは》

法務省が主唱する、犯罪をなくして社会を明るくするために、すべての日本国民が犯罪の防止と犯罪者の矯正および更生保護についての正しい理解を深めながら、すすんでこれらの活動に協力するように全国民によびかける啓発活動。

ホゴちゃんサラちゃん  
ぬりえ展示

令和6年2月14日～16日  
市役所コミュニティルーム

市内保育園児の皆さんに描いていただきました。園児さんと一緒にご家族で見にきたり、市民の皆さんにもたくさんご来場いただきました。



私の、あったよ!



上手に描けたね



参加者からのひとこと

ミニ集会  
春のフラワーアレンジメント  
(シニア活動センターぱれっと)

- ★普段慌ただしくしているので、今日は優雅な気持ちになりました。
- ★気持ちが華やかになって、春だなぁと感じました。
- ★更女会だけではなく市民の皆さんに向けても、できないかなと思いました。
- ★若い時生け花をしていましたが、久しぶりに華やかなお花を生けました。
- ★いつもはお仏壇のお花ばかりなので、今日は気持ちが華やかになりました。
- ★お花を活着けると、ほっこりした気持ちになりました。
- ★少し緊張して生けましたが、皆さんそれぞれ個性が出て今後、この力を更女の活動にも活かせられたら良いと思いました。
- ★お花を生けることは脳トレにもなりました。
- ★帰ったらお雛様と一緒に飾ります。
- ★家に帰ったら私が生けたのと自慢したい。
- ★同じ花材でもそれぞれ個性が出て、素敵なお花になりました。
- ★春のお花は明るくなって、とっても良いですね。

令和6年2月25日  
講師に西澤利子先生をお招きして、生け花講座を開催しました



令和6年1月1日に発生した能登半島地震への義援金について

報告です

吉川地区更女会として、日本更生保護女性連盟を通して、32,000円をお送りいたしました。また、被害を受けられた方々に、心からお見舞い申し上げます。

《編集後記》

やっと対面での研修やミニ集会ができるようになり、盛りだくさんの内容になりました。関心を寄せていただきありがとうございます。また、お知らせ手段の見直し、運営の活性化など様々な提案をする時期になってきました。今後ともご協力をお願いいたします。



戸張 英子  
嶋田 曜子

受賞 おめでとう申し上げます  
日本更生保護女性連盟理事長表彰  
光 素子  
さいたま保護観察所長感謝状  
森泉美佐子



令和5年7月  
おあしす  
活動まつりに参加、  
プラバンの  
キーホルダーづくりを  
楽しみました♡



研修や施設見学も  
再開しました!

会長研修に参加して

(東松山ガーデンホテル紫雲閣)

令和5年12月7・8日

光 素子

近隣の会長お二人にお世話になりながら会長の代理で、東松山駅近くの国重要文化財である箭弓稲荷神社を抜けたところの会場へ向かいました。

開会あいさつ等の後、地元比企氏を研究している高島敏明氏による「比企一族の発掘と顕彰」NHK大河ドラマへの道々の講義を受けました。源頼朝の乳母や二代将軍頼家の外戚でもあった一族が、北条氏と合わず族滅に。詳細な資料も残されない中、研究の蓄積により、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の制作にも参加され、「先人たちの業績を正しく掘り起こすことから真の郷土振興が始まる」との言葉が印象に残りました。

その後の懇親会では他地区との交流がなされ、同じ立場であるが故の率直な言葉や今抱える問題の糸口を探ろうとする姿勢に同感の意や励ましがされていました。また、何故ボランティア活動であるのかの意味を考えてみたいと思ったことも忘れないでいきたいです。翌日は、第5回理事会が行われ、今後の予定についての討議等がされていました。

令和5年11月19日市民まつりが4年ぶりに開催!  
晴天のなか、多くみなさんで大盛況でした😊



令和5年11月11日三輪野江地区  
加藤集会場で開催している

「みんなおいでサロン」におじゃましました。



「人気の編みぐるみや小物も  
完売しました!!」

★令和6年3月6日 清心寮訪問  
★令和6年3月12日 新任研修会  
なども行われました。



令和5年12月6日八街少年院訪問。  
久しぶりの施設見学。  
緊張の中にも和やかな雰囲気でした



八街少年院施設見学に参加して

芝山 亜佐代

八街少年院でのお話で、矯正教育として職業・教科・体育・特別活動指導のほか、運動会・クリスマス会・餅つき、12月には有名タレントさんの訪問もあり、閉ざされた中とはいえ、心休まる時間があるようです。今回、施設見学に参加して大変勉強になりました。昼食で寄った、恋する豚研究所は吉川にもある訪問介護事業所「福祉薬団」の就労継続支援施設でした。しゃぶしゃぶかスチームハンバーグを選択し、大変美味しく頂きました。ヘルシーで野菜もたくさん食べ、お腹いっぱいになり、リピーターが多いわけも理解できました。今回参加して一日楽しく過ごすことができました。

更生保護女性会東ブロック研修会

(越谷市中央市民会館)

地引 幸子

9月15日研修会に参加しました。全体講義とDVD上映の後、11地区の参加者が8班に分かれてグループ別のテーマについて話し合いました。

一、地域との連携、協働活動

コロナ禍だった為、どこも話し合いが出来ず大変でした。学校関係では、本を寄贈する所が多くあり、更女文庫として学校に設置されている所もあるようです。子どもからの礼のハガキや感想文を、公民館などに貼り市民の皆さんに見ていただいで、工夫をしている所もありました。



二、高齢者と子どもの居場所づくり

地域によっては、子どもと祖父母が一緒になって四季を感じられる行事を行っている。それは、良い試みだと思えました。次の世代に繋げていく人と、人とのネットワークが必要であると思えました。

三、愛の募金、新しい会員の勧誘等

地域の方の協力と、各自の努力が必要で

愛の図書費贈呈

本年も、  
市内全小中学校12校へ  
贈呈しました



令和5年10月17日  
南中学校



令和5年10月16日  
旭小学校

中堅会員研究協議会

(さいたま共済会館)

令和5年11月7日

大熊 恵子

久しぶりの研修開催で、会場は満員の参加者で活気を感じました。

最初に、日本更女連盟の理事長千葉景子氏の講演で、演題は「埼玉の渋沢さん! 一万円札 いいネ 居場所、出番づくりは私たちが継いでますヨ」でした。令和6年の新札は渋沢栄一で発行されます。

渋沢栄一は、社会福祉協議会の初代会長だったそうです。その精神を継いでいる更生保護女性会も同年2月には、一般社団法人(非営利)団体になった事などのお話がありました。私たちの活動の原点は、「ほっとけない!」です。子どもを取り巻く状況や非行を生まない地域・子ども食堂・高齢者の問題など、人のつながりや、地域の絆が求められる昨今です。

私たちはどこかで人にお世話になったり支えられてきました。年を重ねてきた今だからこそ、これからは何かお返しができないかを考えます。また活動もボランティアとは言え、費用がかかります。行政なども一緒に賛助金など知恵を出し合いながら、活動を考えていかなければならないと思えます。お金という重要なテーマがこれからの課題ではないかと感じました。